

広
報

あつま

2004. 8

NO. 624

今年の夏は
プールが一番

今
月
の
内
容

青春グラフィティー 今ふたたび
福祉医療制度が変わりました
ハートフルタウンあつま好評分譲中
ニュース・パッケージ
ふるさと人間ギャラリー

みんなの広場
はなしの・いずみ
健康情報
今月のお知らせ

お盆特別企画

青春グラフィティ今ふたたび

青春を謳歌した？いやまだ進行中！

広報あつまの平成元年4月号から平成7年3月号までの人気ページだった「青春グラフィティ」。

このページは町内の10代、20代の若者を取り上げ、表紙をめくると、厚真の未来を背負う若者たちが登場しました。登場した若者の数は男性35人、女性36人計71人。

この10余年の間で結婚や転勤で厚真を離れた人もいますが、今も元気に厚真で頑張っている人たちの何人かが今ふたたび登場します。

元年4月号



森田一彦さん(軽舞)



野球と同じでチャンス
の時もあればピンチの時
もあったね。あいかわらず
元気で頑張ってます。

森田一彦さん(軽舞)

広報あつま掲載年・号

当時の掲載記事と写真

現在の顔写真

名前(住所または勤務先)

10余年を振り返って
または今後の抱負など

元年6月号



工藤英暢さん(鯉沼)



楽しい農業、もうかる
農業目指して、仲間づくり
をしながら技術を磨いて
います。夢は大きいよ！

工藤英暢さん(鯉沼)

元年5月号



松原智美さん(朝日)



子育てがひとだんらく
したので、今まで以上に読
み聞かせサークルで頑張
ります！

松原智美さん(朝日)

元年11月号



浅野美樹さん(宇隆)



この牛は、昨年の全道共
進会で優勝しました。
やっぱり今でも動物は
大好きだよ！

浅野美樹さん(宇隆)

元年8月号



柳田辰男さん(朝日)



4人の子宝に恵まれ
て、子育て真っ最中です。
いいお父さんしてます
よ！

柳田辰男さん(朝日)

2年7月号



ふれあいを大切にサービスマンとして



奥井博幸さん (上厚真)

月日はあっという間に過ぎ去ってしまいました。初心を忘れず、お客様サービスに努めていきます！

2年1月号



レンズの向うに広がるロマンを求めて



河村敏弘さん (軽舞)

平成2年から花き栽培を始めたので今年で15年目。花の流行もあるし、花づくりはむずかしいね。

2年11月号



仕事を通して、山林の大切さを改めて知



飯坂 剛さん (胆振東森林組合)

気がつけばもうこんな歳。あのころは若かった。これからも公私ともに頑張ります！

2年10月号



毎日の努力の積み重ねが、大きな自信に



高橋幸江さん (幌内)

子育てでもメロンづくりも愛情が大切です。どちらも大きな実になってほしいですね。

3年5月号



全道高校レスリングのチャンピオン



大蔵 巧さん (共和)

15年前を振り返ってみると…何も思い出せません!? 今日から日記をつけます。

3年3月号



読書家の彼は、合気道二段の腕前



木戸達也さん (表町)

最近は大鼓を打った後はバテバテです。若い方々が塊打太鼓に入会するのを願っています。

3年10月号



マリンスポーツに挑戦したい



野沢久美子さん (新町)

子どもたちとともに私自身もまだまだ成長中です。新しい発見の日々を過ごしています。

3年9月号



自動車の整備ならおまかせを



松崎正幸さん (本郷)

自動車整備の仕事始めて18年がたちました。少し自信もつきましたが、今後も頑張ります！

3年12月号



園児に囲まれ、充実した毎日



松原史織さん (京町)

子育てをしているのかされているのか共に日々成長中！仕事でも皆さんの笑顔に日々イキイキと成長中！

3年11月号



シングルライフを存分に満喫



佐藤哲也さん (本郷)

長いようで、あっという間の15年間でした。これからも厚真で頑張りたいと思います。

山家直美さん (上野)



結婚して今年で11年。2人の子どもから元気もらい、楽しい毎日過ごしています。

農機具センターの紅一点



4年6月号

斉藤範之さん (本郷)



商工会青年部の活動を通して、たくさんの町民の皆さんと触れ合っています。

剣道二段の明るいスポーツマン



4年11月号

尾谷純司さん (本郷)



農業情勢がよくなりましたね。今後も農家の皆さんと知恵を出し合って共に頑張っていきたいです。

ふるさと厚真の役に立ちたい



5年1月号

桐木洋光さん (軽舞)



トマトづくりは自信が持てるようになってきたので、4年前から花き栽培にも取り組んでいます。

消費者が喜ぶトマト作りに挑戦



5年3月号

木澤志穂子さん (軽舞)



10年ひと昔という感じですが、初心に戻ってこれからも頑張っていきたいです！

速く道東方面をドライブしたい



5年6月号

山下直樹さん (新町)



地元の社会福祉に携わって10年。複雑な福祉の今、初志貫徹で充実した福祉の都にしたい。

多くのかたがたとふれあいたい



5年7月号

畑嶋朝江さん (本郷)



2人の元気な男の子がいます。毎日バタバタと忙しいですが、楽しく過ごしています。

一人前の美容師を目指します



5年8月号

加勢博伸さん (矢部建設)



平成4年からこの仕事に就いて10年以上がたちました。いろいろな現場を走り回っています。

工事完了の満足感は最高です



5年11月号

蔵重恵與さん (表町)



保育士という自分の好きな仕事ができ、日々幸せと感じています。子どもたちがステキな大人に育ってほしいですね。

心のもった対応を心がける



5年12月号

竹中輝光さん (豊沢)



人としてまだまだ小さいですが、腹だけが大きくなりました。腹に負けないくらい大きな人間になりたいです！

農業機械の整備ならお任せを



6年1月号

6年3月号



宮副拓哉さん（錦町）

今年の5月に10年間の大阪での修行が終わり帰ってきました。これからは、厚真で頑張ります！

6年2月号



宮野和美さん（本郷）

育児は自分も母親として成長させてくれます。毎日が発見と勉強なんですよ。

6年9月号



阿部雄史さん（上厚真）

とても短く感じた10年ですが、振り返れば充実してました。自分や周りの人たちが歳をとった感じがしないのは何故？

6年4月号



佐藤幸枝さん（本郷）

子育てを通じてたくさんの友だちができました。忙しいながらも楽しい日々を送っています。

6年12月号



中井佳子さん（表町）

2人の子どもの子育てをしながら、保健師の仕事も頑張っています。

6年11月号



曾我清貴さん（上厚真）

商工会青年部と消防団に所属して、たくさんの方々と出会い、また応援してもらっています。

7年3月号



秋田理恵さん（京町保育園）

あっとゆう間の10年間。今も子どもたちから元気のエネルギーをもらっています。

7年2月号



小寺裕則さん（新町）

当時はスタンドで、現在はそ菜園芸課に勤めています。今後もJ Aマンとして頑張っていきます。

青春グラフィティーに登場してから、皆さん10年から16年の歳月が経過しました。取材して感じたことは、チョット体型がふくよかになった男性もいますが、皆さんあまり変わっていないなということです。取材した者も登場した方々と同じ世代で、一緒に時を重ねたからなのかな～ほかの世代の人たちから見れば違う感想かもしれませんが・・・。これからも昔も今も変わらない目の輝きで、郷土厚真のために頑張ってくれることと思います。取材に快く応じてくれた皆さんに感謝します。

医療給付制度が 変わります

老人医療は8月から
重度、母子、乳幼児医療は10月から

☎問い合わせ先

役場保健福祉課医療給付係（総合ケアセンター「ゆくり」内）

☎7-2321【内線102】または☎6-7871

北海道は、財政の立て直しと少子高齢社会の中で、福祉医療制度の安定的な運営を図るため、「乳幼児」「母子」「重度心身障害者」「老人」の各種医療給付事業を見直しました。

厚真町においても北海道の見直し内容を基本に、低所得者などに配慮しながら福祉医療の給付事業を見直ししましたので、その概要をお知らせします。

北海道の

改正の内容

一、これまで初診時一部負担金（以下、初診料）を除いて無料となっていた医療費が、月額、通院で1万2千円、入院で4万2千円の範囲で一部負担が導入されました。ただし、3歳未満児と市町村民税非課税世帯は、従来どおり無料です。

二、「乳幼児医療」の対象が、通院・入院とも就学前までに拡大されました。

三、「母子家庭等医療」の対象に父子家庭が加えられ、「ひとり親家庭等医療」に名称が変わりました。

四、「老人医療」の対象年齢を本年8月から毎年1歳づつ引き上げ、平成20年3月で制度を廃止することになりました。

厚真町の

改正の内容

厚真町では、北海道の見直しを受けて、福祉医療給付の対象となつていく町民の皆さんの実態などを把握し、北海道の制度の一部を町独自に拡大しながら、次のように見直しました。

一、これまで町独自で無料としていた初診料を負担していただくことにし、道と同じ額の月額上限額の中で、医療費の一部負担を導入することになりました。

ただし、次の方は初診料のみとなります。

① 0歳～4歳までの入・通院

② 5歳児の入院

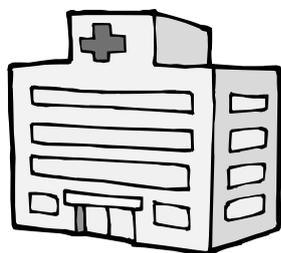
③ 世帯全員の年間所得の合計が240万円以下かつ町民

税非課税の世帯にいる方

二、福祉医療給付事業ごとに北海道が設けている所得制限については、従来どおり設定しないことになりました。

三、「ひとり親家庭等医療」については、北海道は父の入院までとなつていますが、通院も対象としました。

四、「老人医療」のうち、道の事業の対象となつている部分については、老人保健法との関係などから道の方針を踏襲し、町独自に実施している69歳の方の助成については、今後、検討をします。





完売目指して、皆さんのご協力を
ハートフルタウンあつま

好評分譲中



町土地開発公社では、表町地区の住宅用地などを分譲しています。

今年8月1日現在の分譲区画数は38です。市街地に隣接し、芝生の緑が美しい広々とした表町公園もあり、価格も格安。

分譲の概要をお知らせしますので、知人・友人等への紹介など、完売に向けて皆さんのご協力をお願いします。

■分譲区画価格表

区画番号	面積 (㎡)	面積 (坪)	分譲価格 (円)	区画番号	面積 (㎡)	面積 (坪)	分譲価格 (円)
1	490.68	148.43	4,423,200	45	340.34	102.95	3,067,900
3	532.52	161.08	4,800,100	46	340.34	102.95	3,067,900
4	627.94	189.95	5,660,500	47	340.37	102.96	3,068,200
5	640.58	193.77	5,774,300	48	341.84	103.40	3,081,300
6	624.95	189.04	5,633,300	57	311.47	94.21	2,807,400
7	609.32	184.31	5,492,400	58	309.26	93.55	2,787,700
8	593.69	179.59	5,351,700	59	307.82	93.11	2,774,600
9	563.53	170.46	5,079,700	61	313.07	94.70	2,822,000
15	339.38	102.66	3,059,200	62	309.16	93.52	2,786,800
17	365.20	110.47	3,292,000	63	307.92	93.14	2,775,500
19	365.22	110.47	3,292,000	64	324.37	98.12	2,923,900
28	332.00	100.42	2,992,500	69	326.21	98.67	2,940,300
29	332.00	100.42	2,992,500	71	326.26	98.69	2,940,900
30	332.00	100.42	2,992,500	72	325.15	98.35	2,930,800
32	332.00	100.42	2,992,500	75	454.57	137.50	6,875,000
41	331.92	100.40	2,991,900	76	453.70	137.24	6,862,000
42	341.15	103.19	3,075,000	77	648.64	196.21	9,810,500
43	340.33	102.94	3,067,600	78	584.23	176.72	8,836,000
44	340.33	102.94	3,067,600	81	505.85	153.01	7,650,500

●分譲区画数

38区画 (総区画数 83区画)

●価格

坪29,800円 (第2種低層住宅専用地域 33区画)

坪50,000円 (準工業地域 5区画)

●所在地 厚真町表町

●交通 あつまバス (消防組合前バス停徒歩2分)

●用途地域 (建ぺい率・容積率)

第2種低層住宅専用地域 (50%・100%)

準工業地域 (60%・200%)

●上水道・下水道 厚真町営水道・厚真町公共下水道

●電気 北海道電力

●ガス プロパンガス個別方式

●道路 6m~30m 全路線舗装 (歩道整備)

●住宅建設 取得後5年以内

☎問い合わせ先

町土地開発公社 (役場内)

☎7-2321【内線222】

外国の文化や歴史を肌で感じて

中高生徒海外派遣研修の出発激励会が行われる

七月三十日に総合福祉センターで、厚真町中高生徒海外派遣研修出発激励会（主催／町中学校国際理解教育推進委員会・教育委員会）が、派遣団二十一人、その保護者などが集まり行われました。

昨年はSARS（重症急性呼吸器症候群）などの影響で中止となりましたが、今年はオーストラリアへ七日間の日程で研修します。研修では、ホームステイや地元との交流もあり、その準備のため四回の事前研修も行ってきました。

出発激励会では、生徒一人ひとりから出発にあたり抱負が述べられ、「恥ずかしながら地元の人と会話して、交流を深めたい」と胸を膨らませ、出発激励会終了後に海外へと旅立ちました。



一人ひとり研修の抱負を述べた出発激励会

「この魚はなんだろう？」 田んぼの生き物調査で

国営かんがい排水事業が行われている豊沢地区の農業用排水路で、7月15日に室蘭開発建設部などにより、「田んぼの生き物調査」が上厚真小学校(山田雅道校長)の3・4年生が参加して行われました。子どもたちは、たもを上手に使い、普段見ることが少ない種類の魚やカエルなどの生き物を興味深く観察していました。この調査は、別の日にも軽舞小、富野小の児童が参加して行われました。



用水にたも網を入れる児童たち

捨てられているゴミの種類を記入



札幌の会社員の方々が 浜厚真海岸のごみの清掃と調査

サーフィンなどのアウトドアスポーツを共通の趣味にもつ札幌の会社員14人が、6月28日に浜厚真海岸でゴミを拾い、そのゴミの種類を調査しました。

約1時間でゴミ袋35袋のゴミを拾い、ゴミの種類の一覧は、飲料缶が174缶、ペットボトル166本、プラスチックや袋の破片147個だったそうです。

会社員によると「浜厚真の海岸はロープやひもなどの産業廃棄物も落ちているのが目立ちますね」と感想を述べていました。

ありがとうタサユさん ようこそジェニファーさん



タサユさん（左）とジェニファーさん

七月二十九日、総合福祉センターで英語指導助手のタサユさん・ジェニファーさんとジェニファー・フレディさんの送別式・歓迎式が開催されました。

タサユさんは、平成十三年八月にアメリカ合衆国から厚真に着任し、三年間、中学校などで英語指導で手腕をふるい、子どもたちからは、公私にわたり慕われていました。タサユさんの後任には、アメリカ合衆国からジェニファーさんが二十八日に来町しました。

タサユさんは、「厚真はハートフルな町。三年間は本当によい経験だった」と流暢な日本語で挨拶しました。

ガーデニング講習会で草花の特性を学ぶ

厚真町コミュニティ運動推進協議会（小松岩雄会長）主催により、7月17日にガーデニング講習会が総合福祉センターを会場に行われました。

富士田裕子さん（北海道大学助教授）の講演と寄せ植えの実習の2本立ての内容に、参加者50人は熱心に耳を傾けたり、きれいに花を植え込んでいました。



幅田さん（朝日）と近藤くん（上小6年）が空手で全道優勝

7月24日～25日の2日間にわたり札幌市で行われたチャレンジカラテーナメント2004で、幅田洋司さん（朝日）と富川空手少年団所属の近藤大河くん（上厚真小6年）が優勝しました。

幅田さんは、組手一般初級の部、近藤くんは組手小学6年男子の部に出場。

両選手とも見事な技さばきで栄冠を勝ち取り、全国大会への出場を手にしました。

また、幅田さんはこの大会の最優秀選手MVPベストファイト賞にも選ばれました。



幅田さん（上）と近藤くん



森林保全巡視指導員16年の 内山さんへ感謝状の贈呈

七月九日に総合福祉センターで北海道胆振支庁長から内山勇さん（上厚真・七十八歳）へ感謝状が贈呈されました。

内山さんは、昭和六十三年から十六年間、山火事の防止や保安林の保全のための森林パトロールなどを行う森林保全巡視指導員として活躍されました。感謝状はその退任にあたる授与で、北海道胆振支庁林務課小沢主幹から手渡されました。

厚真の食材を使った給食 「あつまの日」を満喫

学校給食センターでは、七月から十月までの間月一回、牛乳と調味料以外はすべて厚真産の食材を使った「あつまの日」を設けています。

七月の厚真の日のメニューは、チキンカレー・ホッキ貝と小松菜のごま和え・メロンで、中央小学校（近藤茂校長）一年生の児童たちは、おかわりをするなど、厚真の味をおいしそうに食べていました。

ふんまんと

人間

ギャラリイ

マチに生きる

人のついで

7月1日～7月31日届出分

厚真はキャッチフレーズどおりのマチ

上厚真 内橋 豊さん（48歳）



六月一日付けで苫小牧警察署上厚真駐在所に赴任した内橋さん。

生まれは風連町で滝川市育ち。

昭和五十年四月に札幌南警察署を振り出しに、札幌豊平、留萌、栗山、室蘭、静内、苫小牧の警察署に席を置き、厚真に来る前は苫小牧警察署駅前交番に勤務。

「厚真はすごく人がいいですね。道でのあいさつで感じます。本当に厚い真心の町というキャッチフレーズがびつたりです。また、海も山もあり自然環境に恵まれていますね」と厚真の印象を語ってくれました。

二人の男のお子さんは独立し、現在は奥さんと二人で暮らし。

長沼交番時代、自宅で飼っていた犬がほえ続けるので、奥さんが見に行ったところ、近くのガソリンスタンドで自動販売機荒らしの最中。すぐさま旦那さんに連絡し、

マチの善意

家族の連携により、犯人を検挙したということもあるそうです。



ちゅうおうしょう ねん
中央小 5年
きむら こうた
木村 洸太くん (11)
「板でつくったパズルです。作品名は『ナルトワールド』です。苦労したけど、うまくできました」



ぼくたちの作品



ちゅうおうしょう ねん
中央小 6年
やまだ かずき
山田 和樹くん (11)
「鍵盤ハーモニカを吹いている自分を作りました。この作品はうまくできたのでうれしかったです」

ぼくの・わたしの
クラス自慢

ともだちっていいな



その39 厚真中学校

紹介してくれたのは…

厚真中学校 1年生

(書いてくれたのは) 土肥 礼奈さん



わたしのクラスを紹介します。わたしのクラスの仲間は三十七人います。今年から初めての中学生生活が始まりました。小学校とは違う所がいっぱいあって、まだ慣れないこともたくさんあります。先輩や先生方への言葉使いや勉強の仕方などはまだまだ分からないことが多いです。

こんなわたしたちが今頑張っていることは、忘れ物を減らすことです。毎日のように忘れ物をしていて、自分たちでも今、これ以上しない様にと対策を考えて自分なりに努力もしています。

五月に初めての体育大会がありました。ほとんどが初めての競技ばかりで、早くうまくできる様に朝も練習に來たり頑張つて練習をしました。その結果、大会新記録を出すなど初めてにしては、良い記録を出せたと思います。

そして、クラス対抗種目「しばつて走れ」では、練習の時はやっぱり二く三年生には追いつけなかったです。本番ではクラス最高記録を出す事ができ、クラスも団結してできたと思います。

中学校に入って特に嬉しかった事は、給食の量が多くなった事です★これからもおいしい給食をいっぱい食べて元気にみんなで頑張りたいと思います!!

みんなの広場

みんなの 声

みなさんの声をお寄せください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
- ・こんな疑問を持っている。役場のみなさん教えてなどどんなことでも結構です。

紙面は無記名ですが、住所や氏名、性別、年齢は伺います。

●総務課広報広聴係 電話 7-2321 FAX 7-2328

係に寄せられた声

町のところどころに飾ってある花がきれいですね。つい、車を運転しながら、目がいってしまいました。

(40歳代/女性)

広報紙について

町のこと、学校のこと、福祉のこと、いろいろなことが読めて、知れて、うれしいです。

(50歳代/女性)

【広報あつま】の中でよく読む記事は『はなしの・いずみ』のページです。『わが家の新しいメニュー』は参考になります。

でも一番は表紙の子どもたちのいきいきした写真ですね!

(30歳代/女性)



町づくり通信——課長から

■総務課

ここ数年「暑いですね」の言葉が忘れていきましたが、今年はいさつ代わりによく使っています。

職員も7月末から8月末まで一カ月間ノーネクタイなど軽装による執務で、暑さ対策を行なっていますので、町民の皆さんのご理解をお願いします。

■町民課

気温や湿度の高い日が続きますと、食中毒の発生が心配されます。

予防の三原則(清潔・冷却・加熱)を守り、食中毒の発生を防ぎましょう。

■農業振興課

4年ぶりの猛暑。農家の方の「暑いですね」は作況が良いあいさつ。

小麦は障害も無く収穫ができ、水稲の育生も極めて良好。秋の収穫も、今の延長線で迎えたいものです。

■総合計画策定室

「まちづくり総合計画」の策定に係る役場内組織の策定委員会(課長以上)及び、策定プロジェクトチーム(職員四十人)を

設置し、議論・研修を重ねながら取り組む方針です。

住民の皆さんとの協働による新しい総合計画づくりを進めるため、具体的な事業を計画中です。

また、策定過程の議論や意見も町ホームページ上で公開する予定で準備を進めています。

多くの住民の皆さんの参加を得ることや意見反映が図られるように努めたいと思います。

■生涯学習課

女性英語指導助手が厚真に着任しました。明るく元気な女性です。

一生懸命日本語を練習していますが、すぐ発音が上手いのですぐに皆さんともお話ができるようになると思います。

ITリーダーを図書室に配置しています。コンピュータに関する相談にご利用ください。

■都市施設課

表町地区で、公営住宅表町二号棟(三階建二十四戸)と表町公園のステージ、トイレなどの工事に着手しています。

工事中は地域の方々に変な

ご不便をおかけしますが、安全第一で工事を進めていますので、ご協力をお願いします。

■体育振興課

暑い夏が続いています。水泳は全身運動になり、体にも負担をかけず良い運動ですのでお薦めします。町内にもプールがありますので、ご利用ください。

八月二十二日(日)に、集まりンピックを本郷かしわ球場で開催します。自由参加のゲームや自治会単位の競技もあり、賞品も盛り沢山です。ぜひ楽しんでください。



「広報あつま」を読んでクイズに応募すると、正解者の中から抽選で5人の方に、今月は『こぶしの湯入浴券』をプレゼントします。どんどん応募してね!

問題

- ① 今年の厚真町長選挙で、無投票当選した藤原町長は、何期目でしょうか?
- ② 昨年の富野小学校に続き、今年、野外給食を実施したのは、何小学校?

【ヒント】7月号の広報を見てね。

▶応募方法

ハガキまたはファクシミリで、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、広報や町のことについての意見・感想等を書いてください。

▶しめ切り(当日消印有効) 8月30日(月)

▶あて先

〒059-1692

厚真町京町120 役場総務課広報クイズ係

ファクシミリ 7-2328

【7月号のクイズの答え】

- ①サクラの花
- ②ネクタイのシワのとり方

【7月号のクイズ正解者】

7月号のクイズ応募者は6人で、全員正解でした。抽選の結果当選された方には、後日賞品を発送します。

Quiz・クイズ

おはなしのびっ子に 来ませんか?

お子さんと絵本との出会いのきっかけ作りや、同じ年齢のお子さんを持つお母さんたちの交流・意見交換の場として、月1回開催しています。

主な内容は、絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊び、パネルシアター、ペープサートなど盛りだくさん。ぜひお子さんと一緒にお越しください。

【おはなしのびっ子・8月のご案内】

と き 8月26日(木) 10:30~11:00

と ころ 青少年センター2階 ロビー

内 容

- ・絵本(おへんじはーい!、たまごにいちゃん 他)
- ・パネルシアター ブラックパネル
(くらい夏の夜 おばけ ばけばけ)

みんなで遊びに来てね。
スタッフ一同、お待ちしてま〜す!



厚高インフォメーション



63



夏の卒業式

七月二十六日に本校会議室で卒業式が行われました。本校始まって以来初の夏の卒業式です。

たった一人の卒業生である西谷美香さんは、昨年の夏から一年間、アメリカ合衆国のアイオワ州プレゼントバリー高校に留学していました。

P.T.A会長をはじめとする来賓の方々やご両親、三月に卒業した同級生、教職員らが見守る中、西谷さんが読んだ答辞を少しだけ紹介します。

「留学先では日本とは違う文化や生活習慣などを体験できました。また、ホームステイ先では、まるで本当の家族のように私を扱ってください、私はアメリカにも第二の家族ができたような気持ちになりました。こんな素晴らしい体験ができるように協力してくれたお父さん、お母さん、担任の盛先生をはじめとする諸先生方にはとても感謝しています。どうもありがとうございます。この経験を将来に活かせるよう、これからも頑張っていきたいと思えます。」

いつも笑顔で周りを明るく照らす西谷さん。卒業してもその笑顔と行動力を忘れず、胸を張って歩き出してほしいものです。

気をつけよう夏の体調管理 「高齢者の脱水」

体内の水分量が不足する「脱水」の状態になると、さまざまな症状が現れ、ときには重い病気を引き起こすこともあります。一般に老年よりは、体の衰えなどのため脱水を起しやすく、特に汗をかく夏は注意が必要です。

脱水の原因

- ① 水分が少ない：体内の水分の多くは筋肉細胞の中に含まれていますが、年をとると筋肉が減るので蓄えられる水分も減少します。（わきを触って、さらっと乾いている場合は体内の水分が不足しているサインです）
- ② のどの渇きを感じにくい：年をとると徐々に感覚が鈍くなつてきます。「のどが渇いた」と感じにくくなり水分補給の不足が起こりがちになります。
- ③ 尿が増える：年をとると腎臓の働きが低下して尿を十分に濃縮することができなくなり、体内の水分量が少なくても薄い尿を多く排泄するため、水分量はますます減少します。
- ④ 生活習慣：トイレに行く回数が増えるのを嫌がったり尿が漏れることを気にして、水を飲まないようにすることが多いようです。

脱水の症状

脱水を起こすと、元気がない・発熱・尿が少ない・吐き気・めまい・血圧低下・意識障害などの症状が現れます。さらに悪化すると「熱中症」を起こすことがあります。

また、血液中の水分量が減少すると、血栓（血液の塊）ができやすくなります。血栓が脳の動脈にまると「脳梗塞」、心臓の冠動脈にまると「心筋梗塞」を起こすことがありますので注意が必要です。

予防

★のどが渇かなくても水分補給のどこの渇きを感じなくても定期的に水分を補給します。食事の際、食事と食事の間、就寝前にもコップ1杯程度の水を飲みましょう。運動時にはペットボトルや水筒を携帯し、15分ごとにコップ1杯の水分補給を行いましょ。

★きちんとした食事

食べ物にも多くの水分が含まれており、食事をするだけでも水分が補給されています。

★アルコール・お茶類は控える

アルコールには利尿作用があり尿を増やして水分不足を招きます。

また、カフェインを含むコーヒーやお茶にも利尿作用があるので、水分補給には水やスポーツドリンク、または左記に紹介する手作りドリンクが適しています。

★入浴はぬるめで短時間
熱いお湯に入ると、汗を多量にかいたり吐く息に含まれた水分が奪われたりします。入浴はぬるめのお湯で10分程度と長湯しないようにしましょう。

～ K & h N
レモン・ハチミツ・塩を使って簡単手作り！

＜材料＞水1リットル、レモン1/2個、ハチミツ大さじ4、塩小さじ1
＜作り方＞レモンの絞り汁とハチミツ、塩を水に入れかき混ぜて溶かします。ハチミツが溶けにくい場合は、あらかじめ少量のお湯で溶かしておくとういでしょう。

※高血圧の治療などで塩分制限をしている場合は、医師に塩分の濃度を相談してください。特に問題がなければ、多量の汗で塩分が失われるので1日で飲みきってもかまいません。

住民健診の結果をもとに、事後指導会を開催します。

実施方法は、高血圧・高脂血症・糖尿病の危険性のある方を中心に行う第1次指導会と、肝機能・尿酸値・貧血・尿検査などに所見のある方を中心に行う第2次指導会に分けて行います。対象者には郵送でご案内しています。ぜひ参加してください。

9月の日曜・祝日当番医

月日	区分	病院名	住所(苫小牧市)	電話番号	(診察時間) 9:00~17:00 (ご注意) 当番医は変更になることがあります。 新聞等で確認するか、当日病院へお問い合わせください。
9月5日(日)	内科系	青葉病院	青葉町2-9-19	(0144)75-8000	
	外科系	ともより整形外科	沼ノ端572-10	(0144)57-8211	
9月12日(日)	内科系	方安庵青雲町クリニック	青雲町2-12-16	(0144)61-5555	
	外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	(0144)36-1221	
9月19日(日)	内科系	すえくに医院	川治町6-20-13	(0144)72-8385	
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	(0144)72-7000	
9月20日(月・祝)	内科系	神谷病院	桜木町2-25-1	(0144)71-2351	
	外科系	苫小牧泌尿器科クリニック	明野新町2-1-12	(0144)57-0455	
9月23日(木・祝)	内科系	吉田内科医院	川治町4-8-25	(0144)73-6233	
	外科系	メモリアル整形外科	花園町4-2-5	(0144)74-2111	
9月26日(日)	内科系	とまこまい北星クリニック	沼ノ端168	(0144)57-8000	
	外科系	アーク整形外科クリニック	ときわ町3-15-34	(0144)68-6111	

苫小牧夜間休日急病センター(内科・小児科のみ)

曜日	受付時間	(住所) 苫小牧市旭町2-5-4 (電話番号) 0144-35-0001
月曜日～金曜日	19:00～翌朝7:00	
土曜日	14:00～翌朝7:00	
日曜日・祝日	9:00～翌朝7:00	
年末年始(12/31～1/3)	9:00～翌朝7:00	

※休日は当番医のほかに、急病センターも診察を受け付けています。



保健の こよみ

9月

1(水)

3歳児健診

対象児 平成13年5月13日から、平成13年9月1日までに生まれたお子さん。

受付 12:50~13:30

ところ 総合ケアセンター『ゆくり』

持参するもの 母子健康手帳、アンケート類、早朝尿、バスタオル、歯ブラシ

6(月)

母親教室

対象者 町内にお住まいの妊婦さんとパートナー。

とき 10:00~13:00

ところ 総合ケアセンター『ゆくり』

持参するもの 母子健康手帳、筆記用具、エプロン

申し込み 9月2日(木)までに町保健師へご連絡ください。

その他 動きやすい服装でお越しください。

9(木)

乳幼児健康相談

対象者 生後2カ月から14カ月までのお子さんとお母さん。

とき・ところ ・10:00~11:00 子育て支援センター
・13:30~14:30 厚南会館

持参するもの 母子健康手帳、バスタオル

9(木)

児童相談所巡回相談

対象者 お子さんの発達や子育てについて悩み・相談があるかたなら、どなたでも相談できます。

とき 時間は、人数が確定次第決定します。

ところ 総合福祉センター

申し込み 9月6日(月)までに、総合ケアセンター『ゆくり』内役場保健福祉課福祉係にご連絡ください。

スタッフ 室蘭児童相談所 児童福祉司ほか

※秘密は厳守いたします。

子育て支援センター情報

4月から、京町保育園内に子育て支援センターをオープンしました。お子さんはもちろん、子育て真っ最中のお母さん方の交流の場として、気軽に遊びに来てください。お待ちしております。スケジュールは次のとおりです。

〈子育てルーム開放〉水曜以外の平日

10:00~11:30、13:00~16:00

〈遊びの広場〉毎週水曜日で、年齢や季節に合わせたおもちゃ作りや手遊びなどを計画しています。2日前までに申し込みが必要です。

・ピヨピヨ広場(3才未満児) 10:00~11:30

・なかよし広場(3才以上児) 13:00~16:00

〈電話相談〉平日9:30~17:00

〈来所相談〉平日10:00~16:00

この他にもいろいろ計画していますので、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先は京町保育園 電話7-3945です。

13(月)~17(金)

三種混合予防接種

対象児

・1期初回-初めて三種混合予防接種を受ける場合には、生後3カ月から12カ月が標準的な接種年齢となります。

今までに1期初回を1回以上接種しているお子さんで、生後12カ月を超えている場合は、48カ月までにできるだけ終了させてください。

・1期追加-1期初回接種(3回)終了後、12カ月から18カ月までに接種してください。

※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。

ところ あつまクリニック

受付 接種希望当日に、保健福祉課(総合ケアセンター『ゆくり』内)で受け付けを行ってください。

受付時間は午前9時から午後4時までです。

※16日(木)の午後はお休みさせていただきます。

持参するもの 母子健康手帳、印章

13(月)~17(金)

風疹予防接種

対象児 生後12カ月から36カ月までが標準的な接種年齢となります。(できるだけ麻疹予防接種を先に受けてください)

※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。

ところ 今野医院

受付 接種希望当日に、保健福祉課(総合ケアセンター『ゆくり』内)で受け付けを行ってください。

受付時間は午前9時から午後4時までです。

持参するもの 母子健康手帳、印章

22(水)

1歳6カ月児健診

対象児 平成14年12月3日から、平成15年3月22日までに生まれたお子さん。

受付 12:50~13:30

ところ 総合ケアセンター『ゆくり』

持参するもの 母子健康手帳、歯ブラシ、バスタオル

今月の お知らせ

公募

役場上厚真支所の 臨時職員を公募します

役場上厚真支所では、次により窓口業務一般事務の臨時職員を募集します。

▼職種・人数 一般事務・一人
▼年齢 30歳〜40歳以下（平成16年9月1日現在の満年齢）

勤務条件

・時間／午前8時45分〜午後5時15分
・勤務日／土曜・日曜日、祝日を除く毎日

・賃金／月額5、600円
・雇用期間／平成16年9月1日〜平成17年3月31日（延長更新する場合もあります）

応募資格

・パソコン（ワード・エクセル）を使える方
・原則として町内在住の方

応募方法

履歴書に写真を貼付し、役場上厚真支所総務係に提出してください。（郵送可）

応募期限

8月24日（火）

選考方法

面接により行います。後日、応募者に通知します。

期限までに応募がない場合は、任意選考させていただきます。

問い合わせ先

役場上厚真支所総務係
☎8-2311

届出

児童扶養手当等の 現況届などの提出を

毎年8月は、児童扶養手当（母子世帯など）や特別児童扶養手当（障害児世帯対象）を受けている方が、現況届または所得状況届を提出していただく時期です。

この届は、受給者世帯の所得や児童の養育状態を確認し審査するためのものです。届出用紙は、役場保健福祉課福祉係にあります。

提出期限

・児童扶養手当 8月31日（火）
・特別児童扶養手当 9月10日（金）

※期限までに提出のない場合は手当の支払いが差し止められることがありますので、ご注意ください。

提出に必要なもの

①印章 ②手当証書
③世帯全員の住民票（児童扶養手当のみ）
④今年1月2日以降に厚真町に転入された方は、前住地の市町村長が発行する前年の所得証明書

提出先・問い合わせ先

役場保健福祉課福祉係
（総合ケアセンター「ゆくり」内、

☎6-7871

手当

児童手当支給対象年齢 が小学3年生まで拡大

児童手当法が改正され、平成16年4月1日から、従来「小学校就学前」とされていた児童手当の支給対象年齢が「小学校第3学年修了前」に拡大されました。

受給するためには、手続きが必要になります。役場保健福祉課福祉係または役場上厚真支所へ申請してください。（公務員は勤務先）

申請期限

平成16年9月30日まで申請のあったものは、4月に遡って支給。平成16年10月1日以降の申請については、申請の翌月から支給。

提出先・問い合わせ先

役場保健福祉課福祉係
（総合ケアセンター「ゆくり」内、

☎6-7871

納税

8月31日は個人事業税 第1期分の納期限です

個人事業税は、個人で事業を営む方に課税される道税です。忘れずに納期内に納めましょう。

なお、納税には便利な口座振替をご利用ください。

問い合わせ先

胆振支庁苫小牧道税事務所
☎0144-32-5178

8月は北方領土返還要求運動強調月間です

わが国固有の領土である択捉島、国後島、色丹島および歯舞群島の北方四島の早期返還の実現は、道民はもとより国民の願いです。

北方領土返還要求運動が始まってから半世紀以上が経過し、未だに四島の帰属の問題は解決していませんが、昨年は日露両国の間で「日露行動計画」が採択されるなど、今後の日露両国関係の望ましい発展の方向性を表す海図が示されました。

また、今年の日露首脳会談の実施など、領土問題解決に向けた外交交渉の進展が期待されています。特に昨年は、「日露通好条約」で日露間の国境を択捉島とウルップ島の間にて定めてから150年、戦後返還要求運動が始まってから60年の節目の年を迎えることから、北方領土返還要求運動をさらに大きな国民運動として展開していく必要があります。

北方領土問題の一日も早い解決を期待している道としては、こうした国の外交交渉を積極的に支援する立場から、さらに道民世論の結集を図るため、「北方領土返還要求運動強調月間」を定め、市町村や関係団体との連携のもとに、一層強力に北方領土問題の啓発活動を展開します。

■強調月間の期間 8月1日から8月31日まで
■実施団体 北海道、市町村および関係団体など

「新車が当選した」などという 電話にご注意を

最近、「おめでとうございます。〇〇自動車当選しました。登録諸経費を銀行口座に振り込んでください」というウソの事実を告げて、登録諸経費として振り込んだ現金をだまし取るという詐欺事件が多くなっています。

このような電話を受けた場合は、うのみにせず、まず

- ▶言われた自動車会社に確認をしてみる。
- ▶当選通知書などの書類を郵送してもらおう。
- ▶確認をしないうちは、指定された銀行口座に現金を振り込まない。

という対応をしてください。

苫小牧警察署

9月の運転免許更新時講習（優良）の日程

苫小牧交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習（優良）の日程をお知らせします。

◆午前10時開講：1日（水）、3日（金）、7日（火）、8日（水）、14日（火）、15日（水）、17日（金）、22日（水）、28日（火）

◆午後1時30分開講：2日（木）、16日（木）

◆午後3時30分開講：10日（金）

※このほかの講習日程（一般、違反、初回）については、下記までお問い合わせください。

※優良は5年以上継続して免許のある方で、過去5年間無事故・無違反の方。

■問い合わせ先 苫小牧地区交通安全協会（☎0144-33-1458）

作品募集

第4回「北海道ふるさとCM大賞」

きっとあるはず、ふるさとの宝 ふるさとを見つめ直しませんか!! あなたが作った“CM”でふるさとをテレビ・新聞などで紹介しましょう。

- テーマ あなたの愛する“ふるさと”を多くの人たちに伝えよう
- 部門 ①「わがふるさと自慢」
特産品、文化活動、伝承芸能、風習、無名の人物・物などふるさとの自慢をPRするもの
②「わがふるさとの自然」
身近なふるさとの自然の素晴らしさをPRするもの
- 応募作品 ①VHSまたはミニDVのビデオテープに収録した完成作品とします。
②ビデオ作品の長さは必ず「1分(60秒)」で未発表の作品とします。
- 応募資格 北海道に居住している方(個人・団体)はどなたでも応募できます。ただし、ビデオ・映像制作を本業としている方(団体)の応募はできません。
- 応募期限 12月15日(水)必着
- 問い合わせ先 「北海道ふるさとCM大賞」推進委員会
事務局 ☎011-222-0666

結婚50年を 迎えたご夫婦の方々へ

金婚

町では、9月11日に敬老会を開催します。併せて結婚50年を迎えたご夫婦を招待し、金婚祝を実施します。

該当する夫婦の方々には、招待状を送付していますが、該当する方々で、まだ招待状が届いていない場合はご連絡ください。

▼対象者
昭和30年1月1日から昭和30年12月31日までに結婚した夫婦(事実婚を含む)
▼申出期限 8月31日(火)

▼問い合わせ先
役場保健福祉課福祉係
(総合ケアセンター「ゆくり」内)
☎6-7871

厚真町戦没者追悼式を行います

催し

町では、「厚真町戦没者追悼式」を次の日程で開催します。

町民の皆さんにご参列いただき、大戦で亡くなられた方々に哀悼の意を賜りますようご案内いたします。

▼日時 8月30日(月)午前11時
▼場所 総合福祉センター

▼問い合わせ先
役場保健福祉課福祉係
(総合ケアセンター「ゆくり」内)
☎6-7871

「青い羽根募金」の お願い

募金

全国1,186カ所の救難所・支所に所属する5万6千人の救助員が自分の仕事をなげうち、身を危険にさらしながら海難救助を行っています。

創立から110年を超える年月の間に約20万人の人命と約4万隻の船舶を救助するなど、その活動は伝統と実績があります。

救助活動は厳しい自然環境の中で困難な作業を伴いますので、組織的な訓練や各種救助機材が不可欠です。

このため、日本水難救済会では昭和25年から毎年青い羽根募金活動を実施して、その必要経費に充てています。

▼募金振込み先
郵便局/口座番号00120-4-8400 加入者名/社日本水難救済会(フリーダイヤルで申し出れば、振込料無料の専用郵便振替用紙が送付されます)

▼問い合わせ先
社団法人 日本水難救済会
(☎0120-015-587)

平成16年度第2回北海道警察官採用試験案内

受験資格	【区分】 B区分…男女(A区分以外の方) ※A区分は、学校教育法による大学(短期大学を除く)等を卒業した方 (平成17年3月卒業見込み者を含む) 【年齢】 昭和49年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた方
受付期限	8月27日(金)
第1次試験	9月19日(日)
第2次試験	10月下旬～11月中旬 (最終合格発表 12月上旬)
申し込み・問い合わせ先	北海道警察本部採用センター 〒060-8520 札幌市中央区北2条西7丁目 (☎011-251-0110 内線2657) 採用案内専用フリーダイヤル 0120-860314 苫小牧警察署警務課 (☎0144-35-0110 内線211)

自衛官募集案内

募集種目	応募資格	受付期間	試験日程
航空学生	昭和59年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた方。	8月2日(月)～ 9月8日(水)	第1次試験 9月23日(木)
看護学生	昭和56年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた方。	9月10日(金)～ 10月1日(金)	第1次試験 10月17日(日)

※応募資格、受験手続きなど、詳しいことはお問い合わせください。

■問い合わせ先 自衛隊札幌地方連絡部苫小牧出張所 (☎0144-32-3725)

厚真町内の犯罪発生状況

(6月末現在)

刑法犯発生状況 27件 (前年同月比+0)
うち窃盗犯 24件 (前年同月比+2)

【犯罪の特徴、傾向】

- ・事務所荒らしが増加(1件⇒5件)
- ・空き巣の発生が1件
- ・自動車盗が増加(2件⇒5件)

苫小牧警察署

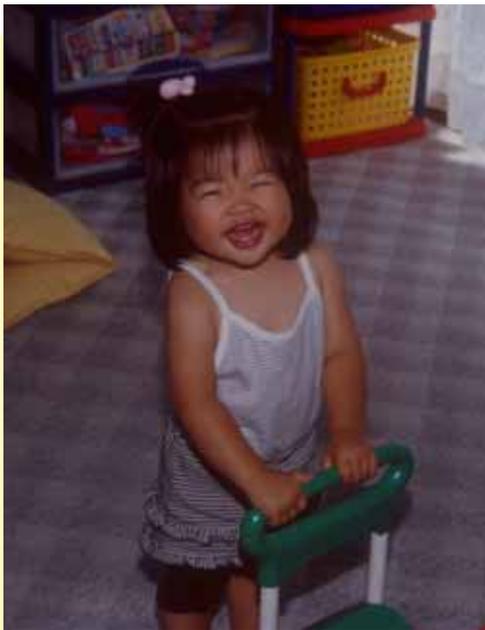
～安全・安心なまちづくりを目指して～



もりもと ゆうき
森本 勇生 くん
H 14・12・27 生
父—厚 志さん
母—虹 さん
(本 郷)

●—わが家のアイドルはこんな子です。—●

「いつもお姉ちゃんと一緒に遊んでいます。馬と犬が好きで、近くに寄っても怖がりません。でも慎重派なのが、階段で転んだり高い所から落ちるようなことはまだありませんね」



ささき あやか
佐々木 彩花 ちゃん
H 14・12・27 生
父—貞 二さん
母—藤 子さん
(本 郷)

●—わが家のアイドルはこんな子です。—●

「少し前までは正座で座っていたので「小さいのに行儀がいいね」と言われていました。すぐに風邪を引いてしまうので、早く丈夫になっているんな所へ連れて行ってあげたいです」

2004年 8月
NO. 624

7月末日現在の人口
5,269人(前月比 + 4)
男 2,581人 / 女 2,688人
世帯数 2,007

■今月の表紙

京町保育園では、今年も園庭にプールが置かれ、天気の良い日は子どもたちが元気に歓声をあげ水遊びを楽しんでいます。「水の中はとっても気持ちいいよ！」

発行 / 北海道厚真町
企画・編集 / 総務民生部総務課広報広聴係
〒059-1692 北海道勇払郡厚真町京町120番地
☎(01452)7-2321
ホームページ <http://www.town.atsuma.hokkaido.jp/>
メールアドレス atsuma@town.atsuma.hokkaido.jp